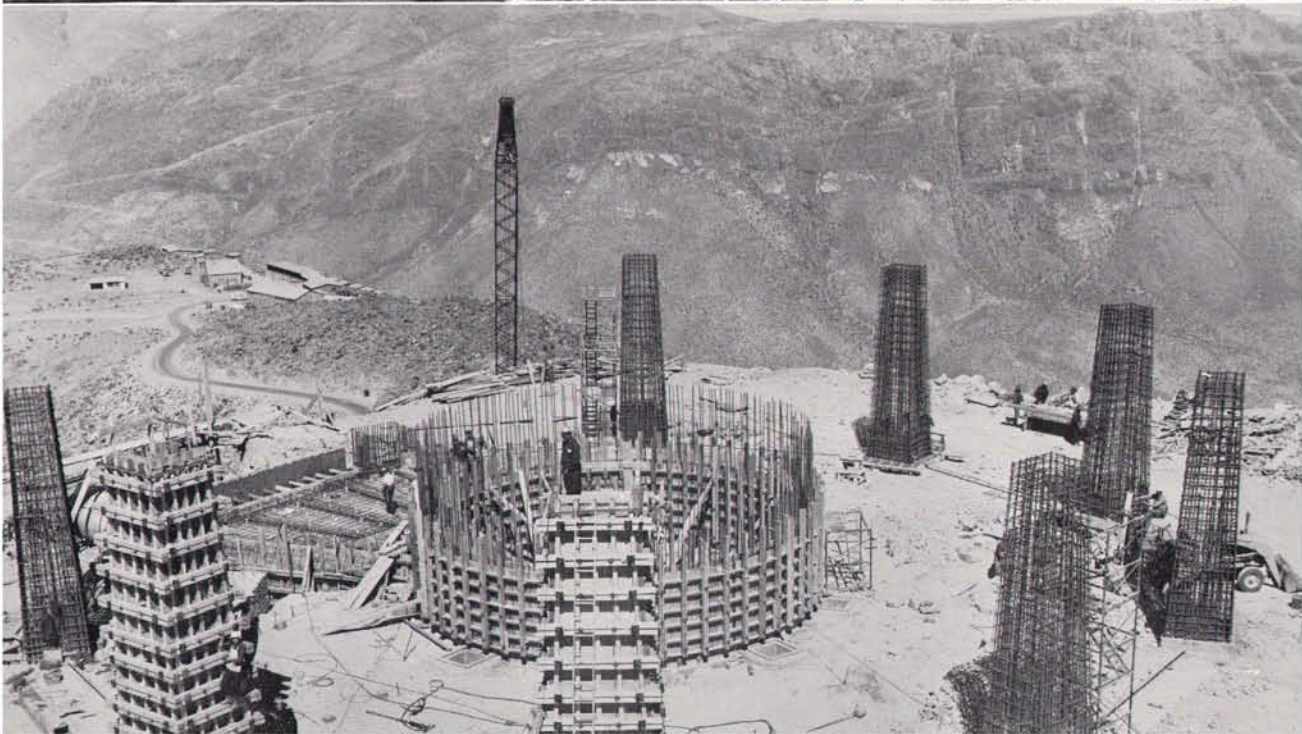


月報アルバム

最近の望遠鏡 (本文 223 ページ参照)

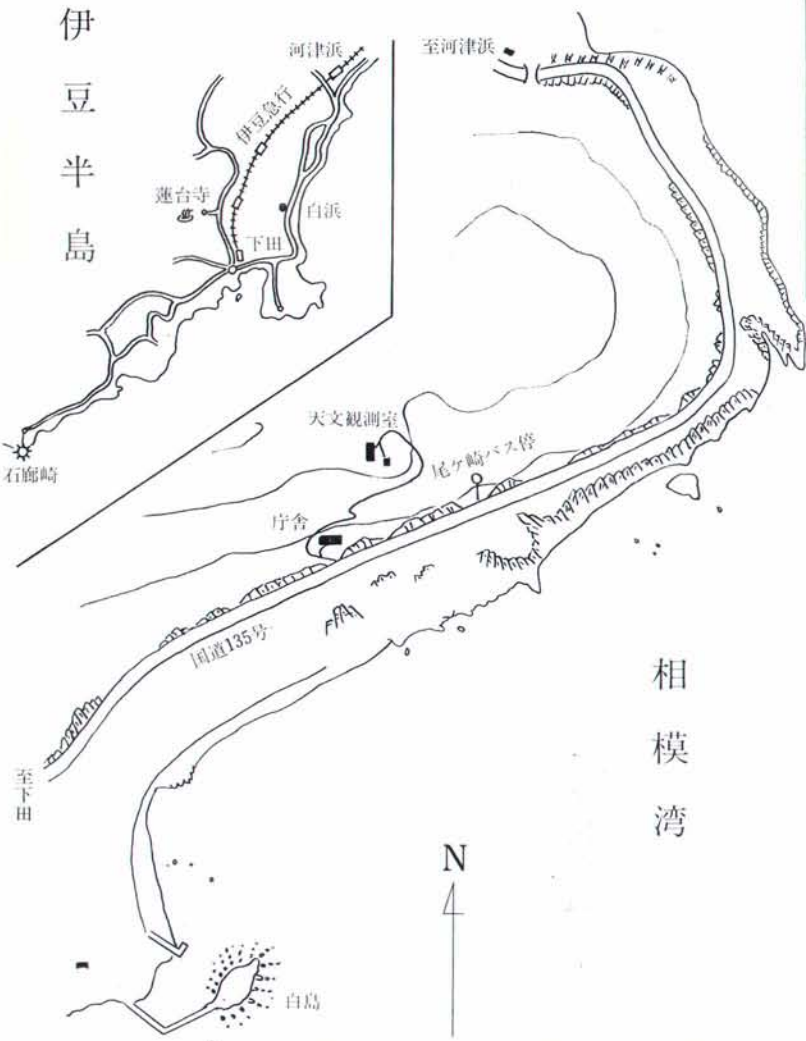
- ▶ キットピーク国立天文台の4メートル望遠鏡ドーム
- ▼ (上) 東京天文台談話会にてのキットピーク天文台のクロフォード博士
(下) チリーのセロ・トロロにあるインターアメリカン天文台の4メートル望遠鏡ドーム基礎工事

(写真は KPNO より貸与, 転載承認済み)



再建された 白浜水路観測所

伊豆半島



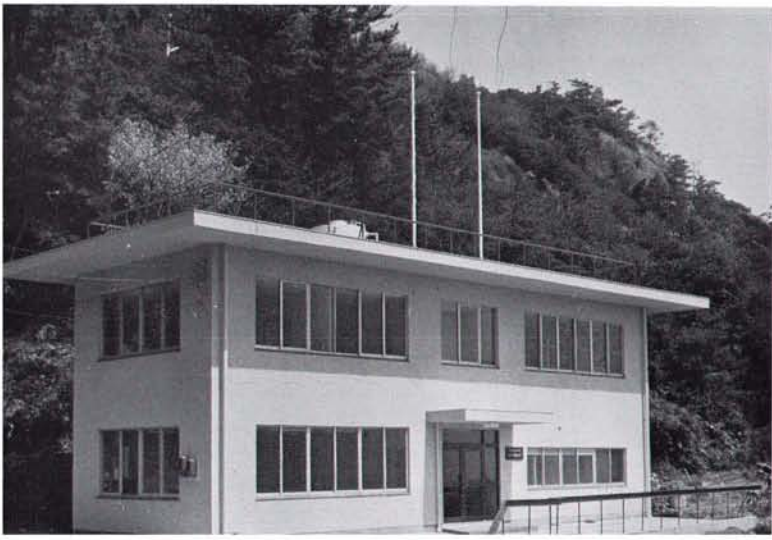
相模湾

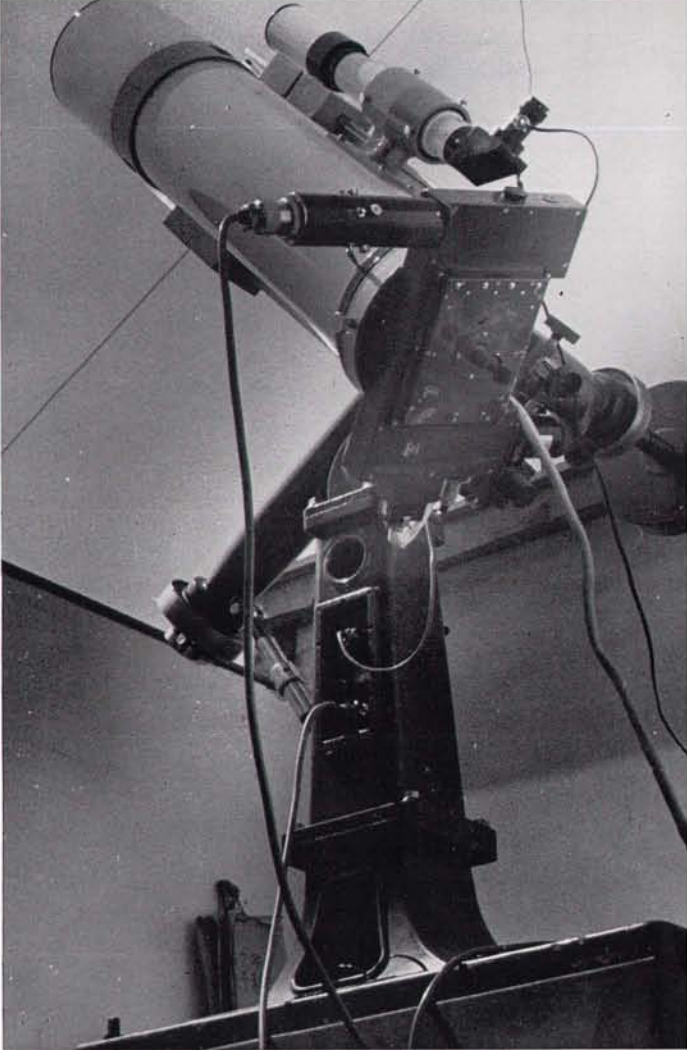
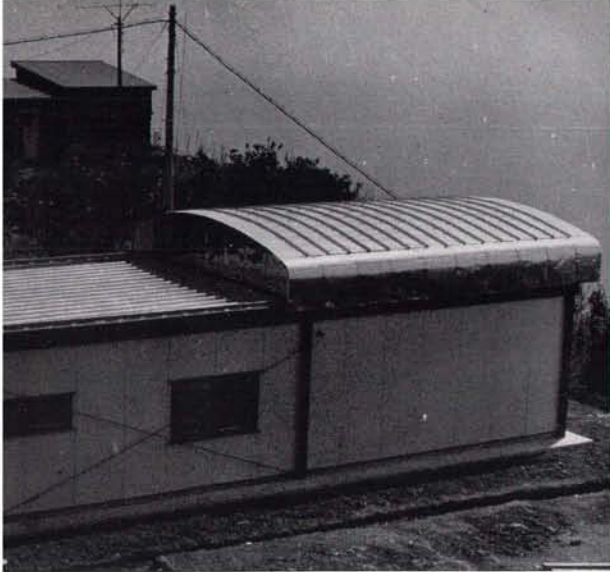


▲ 天文観測室
左側丸ドーム（6メートル）は30センチ反射赤道儀室，右側平屋根ドームは人工衛星カメラ室。
向う側黒く見える木造建物は経緯度観測室。

▶ 30センチ反射赤道儀星食観測を主目的とする。主鏡口径30センチカセグレン式合成焦点500センチ。

◀ 庁舎
鉄筋コンクリート2階建て一階には光学実験調整室，暗室，宿直室があり，二階は測定室，資料室，計算室がある。





工衛星カメラ

工衛星の精密位置の決定を目的とする。口径12.5センチ
点距離60センチ，写野 $11^{\circ} \times 15^{\circ}$

センチシュミットカメラ

鏡口径40センチ，補正レンズ口径30センチ，焦点距離
センチ，写野 $4^{\circ} \times 4^{\circ}$ F=2.8

